

環境学習指導者養成講座「あいちエコカレッジ」 スキルアップコースにおける藤前干潟の講座実施報告

3月9日・10日の二日間、愛知県が主催する環境学習指導者養成講座「あいちエコカレッジ」スキルアップコースとして藤前干潟の講座「～生物多様性の宝庫～藤前干潟を学ぼう」を稲永ビジターセンターにて実施しました。本講座は、「あいちエコカレッジ」のベーシックコースを修了した方や環境学習指導者として既に活躍されている方を対象としており、藤前干潟を知ることによって環境や環境学習への知識をさらに深め、個々の活動に活かしてもらうために開催されたものです。

今回の講座は藤前干潟を実際見ていただくために稲永ビジターセンターで行い、館内見学、講義、ワークショップの3部構成で行いました。



館内見学の様子



講義の様子



ワークショップの様子



会場(稲永ビジターセンター)

第1部の館内見学では、藤前干潟を説明した展示だけでなく、太陽光発電や屋上緑化など稲永ビジターセンターに施されている環境配慮設備を実際に見ていただきました。

続く第2部の講義では、藤前干潟の特徴、歴史、生き物、保全活動などをスライドと映像で説明するとともに、藤前干潟で行われている環境学習プログラムの紹介を行いました。

最後の第3部においては、本講座で最も印象に残ったこと、伝えたいと思ったことを挙げてもらい、それを市民と共有する活動・方法について班ごとに考えるワークショップを実施しました。

受講生の皆さんは意欲を持って大変熱心に聞いてくださり、質問も多く出ました。特に第3部のワークショップでは非常に活発な議論が班内でなされ、受講生の皆さんの今までの知識や経験を元に様々な意見やアイデアが出て、講師側の私たちも大変貴重な体験となりました。今後、受講生の方々の活動の中で、本講座で得たことを参考とし、藤前干潟を環境活動の場、もしくは題材として活用していただければ大変嬉しいと思っています。

◆実施概要◆

実施日：平成24年3月9日(金)・10日(土)

10:30～12:30

場所：稲永ビジターセンター

対象：あいちエコカレッジスキルアップコース受講生
(9日：18名、10日：19名)

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

◆講座の内容◆

タイトル	～生物多様性の宝庫～ 藤前干潟を学ぼう
1部 館内見学	
1. 館内展示の説明 2. 施設に施されている環境配慮の説明(太陽光発電、屋上緑化、クール&ホットチューブ、国産材の利用など)	
2部 講義	
1. 藤前干潟の概要 位置、成り立ち、歴史、保全の経緯、ラムサール条約、特徴と魅力	
2. 藤前干潟の生き物 鳥類と底生生物、干潟の役割、生態系	
3. 藤前干潟の保全 現在の課題、保全活動	
4. 環境学習プログラムの紹介	
3部 ワークショップ	
本講座で印象に残ったこと、伝えたいことを市民と共有する方法・活動を班ごとに考え、発表。	

今後も名古屋自然保護官事務所では、藤前干潟の生き物のおもしろさや、大切さ、環境保全へ興味を抱ききっかけとなるような出前講座を行っていきたいと思います(今回のように現地での講座も行います)。興味関心のある方は、名古屋自然保護官事務所(TEL:052-389-2877、MAIL:WB-NAGOYA@env.go.jp)までお問い合わせください。